

NIDファーマシーパップIDホット

第2類医薬品



【特 長】

- NIDファーマシーパップIDホットは、痛みの原因物質の生成を抑え、痛みを鎮めるインドメタシンと患部の血行をよくするトウガラシエキスを配合した温感タイプの消炎鎮痛インドメタシンパップ剤です。
- NIDファーマシーパップIDホットは、粘着性にすぐれた基剤と伸縮性のある基布を使用していますので、ひじやひざにもピッタリフィットします。

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

1. 次の人は使用しないこと

- (1) 本剤による過敏症状(発疹・発赤、かゆみ、かぶれ等)を起こしたことがある人。〔以前お薬を使用してアレルギー症状を起こしたことがある人は、再び同じお薬を使用すると更に強い症状を起こす可能性がある。〕
- (2) ぜんそくを起こしたことがある人。〔ぜんそくのある人がインドメタシン等の抗炎症剤を使用するとぜんそく発作を誘発することがある。〕
- (3) 15歳未満の小児。

2. 次の部位には使用しないこと

- (1) 目の周囲、粘膜等。(2) 湿疹、かぶれ、傷口。
- (3) みずむし、たむし等又は化膿している患部。

3. 連続して2週間以上使用しないこと



相談すること

1. 次の人は使用前に医師又は薬剤師に相談すること

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 本人又は家族がアレルギー体質の人。
- (4) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。

2. 次の場合は、直ちに使用を中止し、この箱を持って医師又は薬剤師に相談すること

- (1) 使用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、はれ、かぶれ、ヒリヒリ感、熱感、乾燥感、皮下出血

- (2) 5～6日間使用しても症状がよくならない場合

【用法・用量】

15歳以上	プラスチックフィルムをはがし、1日2回を限度として患部に貼付する。
15歳未満	使用しないこと。

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 用法・用量を厳守すること。
- (2) 本剤は、痛みやはれ等の原因になっている病気を治療するのではなく、痛みやはれ等の症状のみを治療する薬剤なので、症状がある場合だけ使用すること。
- (3) 汗をかいたり、患部がぬれているときは、よく拭き取ってから使用すること。
- (4) 皮膚の弱い人は、使用前に腕の内側の皮膚の弱い箇所に、1～2cm角の小片を目安として半日以上貼り、発疹・発赤、かゆみ、かぶれ等の症状が起きないことを確かめてから使用すること。
- (5) 打撲(打ち身)、捻挫に使用する場合には、患部の熱感等の症状がおさまってから使用すること。
- (6) 本剤を使用してから汗をかくと刺激を感じることもある。
- (7) 本剤に触れた手で、目の周囲、口唇、鼻孔、その他の粘膜にさわらないこと。
- (8) 本剤を貼った患部をコタツや電気毛布等で温めないこと。
- (9) 本剤を貼ったまま、あるいははがした直後に入浴しないこと。(強い刺激を感じることがあるので、少なくとも入浴の1時間前にははがし、入浴後は30分程してから使用すること。)

【成分・分量】膏体100g(1000cm²)中

インドメタシン……………0.5g、トウガラシエキス(原生薬換算量3.75g)……………0.3g
添加物として、マクロゴール、パラベン、エデト酸Na、D-ソルビトール、ポリアクリル酸、ポリアクリル酸部分中和物、メチルセルロース、CMC-Na、グリセリン、香料、pH調整剤、その他3成分を含有する。

【保管及び取扱い上の注意】

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。また、未使用分はもとの袋に入れ、開封口のチャックをきちんと閉めて保管すること。(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- (4) 使用期限を過ぎた製品は使用しないこと。なお、使用期限内であっても、開封後はなるべく早く使用すること。

〈包 装〉24枚入(6枚入×4袋)



〈お問い合わせ先〉

帝國製薬株式会社 お客様相談室
電 話 (0879) 25-2363
受付時間 9:00～17:00
(土・日・祝日を除く)

副作用被害救済制度
☎0120-149-931

帝國製薬株式会社
香川県東かがわ市三本松567番地

【効能・効果】腰痛、筋肉痛、肩こりに伴う肩の痛み、関節痛、腱鞘炎(手・手首の痛み)、肘の痛み(テニス肘など)、打撲、捻挫